

将来ビジョン 「社会貢献」

社会貢献

地域社会の
活性化に貢献

- 岐阜県との連携による教育研究の推進と地域貢献（防災・減災センター事業の推進、岐阜県中央家畜保健衛生所・食品科学研究所のキャンパス内移転、ぎふ地域学校協働活動センターの設置、航空宇宙生産技術開発センターの立上げ）
- COC事業とCOC+事業の推進（地域志向人材の育成・認証）
- 産官学連携事業による地域産業界への貢献を推進（東海（中部）コンソーシアム化、産学金官プロジェクト）
- ダイバーシティ戦略の県内展開



MAKE NEW STANDARDS.

東海国立
大学機構



岐阜大学

岐阜大に最高評価 文部科学省「拠点大学による地方創生推進事業」

【概要】

本学は、令和3年4月1日（木）に令和3年度第1回学長記者会見を実施し、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）委員会による最終評価：最高の「S」」について説明しました。

地域活性化の拠点となる大学の形成を目的としたCOC事業、及び、それを引き継いだ、複数大学等で協働して地域が求める人材を養成し、その人材を地域に定着させるような大学の取組みを支援するCOC+事業において、3度の評価全てで最高の「S」評価を獲得しました。3度の評価において全て「S」を獲得したのは、全国で本学のみとなります。

取組みの核となる「次世代地域リーダー育成プログラム」は、「地域を知り」「地域の課題を見つけ」「地域の課題解決に向けて行動する」能力を備えたグローバルな人材を育成することを目的としており、全学部生に向けて本プログラムの受講を推進しています。なお、本プログラムは、地域リーダーコース・産業リーダーコース・教育リーダーコースの3つのコースで構成されており、他大学や自治体、企業等と協働して取組みを進めていることも大きな特徴の1つとなっています。

また、「ぎふフューチャーセンター」と呼ばれる、学生を含めた多様な人々が地域の課題解決に向けた対話を行う場の創出や、複数の学問の協働によって地域の課題解決を図る「地域志向学」の推進などにも力を入れています。

今後は岐阜県を含めた東海地域に範囲を広げながら、地域創生SDGsの推進拠点として、「次世代地域リーダー育成プログラム」内に新たに環境リーダーコースを設置する等、今までに取り組んできたことを更に発展させながら、東海地域全体の様々なニーズに応えるプラットフォームとして邁進していきます。



説明する森脇学長



説明する益川地域協学センター長

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/4/2	岐阜	地方創生推進カリキュラム 岐阜大「最高評価」 文科省事業 ～ 地域協学センター 益川浩一センター長 ～
2021/4/6	中日	岐阜大に最高評価 文科省の「拠点大学による地方創生推進事業」 森脇学長「人材定着に貢献」 ～ 森脇久隆 学長, 地域協学センター 益川浩一センター長 ～

岐阜県内公共団体との連携協定締結状況

【概要】

本学と輪之内町は、令和3年10月22日（金）に防災に関すること、道路・都市環境整備に関すること等、8項目の事業についての協定を締結しました。

本学と輪之内町は、これまでに特定外来種生態調査及び駆除に関する共同研究や、輪之内町地域学校協働本部会議における委員の委嘱などで連携を進めてきましたが、これに加えて本協定は、本学と輪之内町が、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することを目的としています。

なお、本学が岐阜県内の地方自治体と包括連携協定を締結するのは29件目です。

協定締結式では、木野輪之内町長からは「すでにくいくつかの連携事業をスタートさせているが、包括的に連携協定を結ぶことにより、より深めたい。行政を進めるには根拠を持って進める必要がある。大学から得る情報を基に説明責任を果たしながら行政を遂行していきたい。」と、森脇学長からは「今回の協定は県内の自治体、県を含めて43のうちの29番目になる。輪之内町とはこれまでも防災や環境分野等で連携して事業を行ってきたが協定締結を機にますます深めていきたい。」と挨拶がありました。

今後、岐阜大学と輪之内町は、地域公共交通計画の策定支援等について連携を進めていく予定です。



協定書を手にする森脇学長（右）と
木野輪之内町長



懇談の様子

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/10/28	中日	輪之内町、岐阜大と連携協定 防災やデジタルなど8分野 ～ 森脇久隆 学長 ～

岐阜県と「岐阜県野生動物管理推進センター」 の設置に関する協定」を締結

【概要】

岐阜大学と岐阜県は、令和4年1月20日（木）に野生動物による被害への対策等を目的に「岐阜県野生動物管理推進センター」を岐阜大学構内に設置することとし、それに関する協定を締結しました。

本協定は、平成24年に本学応用生物科学部に設置した「寄附研究部門」の成果を踏まえ、AIやICT技術等の導入によるDX（デジタルトランスフォーメーション）を進め、生物多様性の保全の観点から野生動物による被害への対策を加速・強化し、地域課題の解決と豊かな地域社会の創出に貢献することを目的とし、センターを設置するものです。

岐阜県野生動物管理推進センターでは、「野生動物の生息状況、行動解析等の調査・研究」、「県や市町村が取り組む野生動物被害対策等への指導、支援」、「野生動物被害対策に関わる人材の育成、教育」、「野生動物と人との正しい関わり方について県民への普及、学習支援」、「野生動物被害に関する課題解決への協力」等に取り組めます。

協定締結式では、岐阜大学応用生物科学部 鈴木正嗣教授から協定の概要について説明があり、その後古田肇岐阜県知事、森脇久隆岐阜大学長が協定書に署名を行いました。森脇学長から「岐阜県と岐阜大学は、「生物多様性の保全」と「野生動物による被害対策」について研究と実践に取り組んできたが、今後情報技術を活用し、さらに緻密なものにしていきたい」と今後の展望について挨拶があり、古田知事からは「県と大学が野生動物に関して取り組むセンターの設置は全国初であり、岐阜大学との信頼・協力関係を強化し、引き続き成果を上げていきたい」と挨拶がありました。

本協定を契機として、岐阜県との連携をより一層強化し、県民と地域産業界に貢献できるよう邁進していきます。



協定書を手にする古田知事（左）と森脇学長



挨拶する森脇学長

～将来ビジョンに関連する取組～

岐阜県と「岐阜県野生動物管理推進センターの設置に関する協定」を締結

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2022/1/21	中日	野生動物研究機関 設置へ 県と岐阜大共同 獣害や感 染症対策に力 ～ 森脇久隆 学長 ～
2022/1/22	岐阜	野生動物, 科学的に管理 推進センター設置で協定 岐 阜大と県 ～ 森脇久隆 学長 ～

岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト 「くるるセミナー20周年記念 特別セミナー」を開催

【概要】

岐阜大学地域協学センターは株式会社十六銀行と、マラソンランナーとして活躍後、さまざまな陸上競技大会において細やかでユニークな選手たちのレポートで印象深いスポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授の増田明美さん（日本パラ陸上競技連盟会長、全国高等学校体育連盟理事、日本障がい者スポーツ協会評議員）をお招きし、2022年1月18日（火）に「スポーツと暮らしとエネルギー」と題して、「くるる20周年記念特別セミナー」を共催しました。当日は、岐阜大学サテライトキャンパスおよびオンラインのハイブリッド形式で開催し、シニアや地域住民等100名以上の参加がありました。

岐阜大学と十六銀行は、概ね60歳以上のシニア世代を対象に、生涯学習やリカレント教育の場を通じて生涯現役社会（生涯活躍社会）の実現や地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、2001年10月から「岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト」の一環として「くるるセミナー」を開講しており、今年度で開講20周年を迎えました。本セミナーでは、年間25講座程度、歴史や自然、健康などをテーマとしたセミナーを行っており、2021年12月末時点の延べ受講者数は2万1千人超です。なお、「くるる」とは、活動的なシニア世代をイメージさせる「聞く」（セミナーを受講してみよう）・「見る」（見学してみよう）・「する」（学んだことを実践しよう）の語尾をとり、シニアが社会的にアクティブに「循環」という願いも込めてロゴ化された愛称です。

増田さんは、東京2020オリンピック・パラリンピックのエピソードや国内・海外でのスポーツを中心とした自身の体験をユーモアを交えて話され、論語の「知好楽」を引きながら、何事も楽しんで取り組むことの大切さを強調しました。また、エネルギーや電気の大切さについても訴え、参加者は、増田さんのエネルギッシュな講演に惹き込まれていました。

岐阜大学地域協学センターと十六銀行は、今後も連携・協働し、産学連携プロジェクト・くるるセミナーを通じて、シニアの生涯学習・リカレント教育とそれを通じた地域の活性化・SDGs達成に向けて、より一層発展的に取組を推進していきます。



増田明美さんの講演の様子



益川浩一岐阜大学地域協学センター長の挨拶

岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト
「くるるセミナー20周年記念 特別セミナー」を開催

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2022/1/19	中日	岐阜・シニア向けセミナー20周年 増田明美さんが講義 ～「岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト」くるる セミナー～
2022/1/19	岐阜	歩くことから始めよう 増田明美さん 岐阜市で公演 足の健康呼び掛け ～「岐阜大学・十六銀行産学連携プ ロジェクト」くるるセミナー～
2022/1/22	中部 経済	「くるる」20周年で特別セミナー 十六銀など ～岐 阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト」くるるセミ ナー～

次世代地域リーダーの育成及び岐阜市における青少年の健全育成と生涯学習の推進に向けた連携に関する協定を締結

【概要】

本学地域協学センターと公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団が連携し、次世代地域リーダーの育成及び岐阜市における青少年の健全育成と生涯学習の推進を目的として、協定を締結しました。

地域協学センターでは、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）の実施支援機関として、次世代地域リーダーの育成に向けてインターンシップを核とした教育プログラムを実施し、地域・自治体や地元産業界の課題解決に貢献できる地域志向人材の育成を推進しています。

一方、公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団は、岐阜市の外郭団体として生きがいとうるおいに満ちた創造性あふれるまちづくりに寄与することを目的に設立され、岐阜市少年自然の家や岐阜市生涯学習センターなど施設の管理・運営により、青少年の健全育成や市民の生涯学習の振興に資する事業などを行っています。

令和4年1月20日（木）に行われた協定書の締結式において、後藤公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団理事長は「協定を締結することで、今まで以上に、地域協学センターが持っている、地域課題の解決に向けたノウハウや経験を、岐阜市の青少年健全育成と生涯学習の推進に、活かしていただけると期待している」と挨拶がありました。益川地域協学センター長は、「これまでも本学と公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団との間での連携を進めてきたが、これを機により一層連携を深め、未来を担う人材の育成及び活力ある岐阜市のまちづくりに寄与していきたい」と今後の抱負を述べました。

地域協学センターと、公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団は、本協定を締結することにより、これまで以上に連携を深め、岐阜県内の地域創生並びに岐阜県内において地域活性化を担う人材育成に努めていきます。



協定書を手にする後藤理事長（右）と益川センター長



協定締結式の様子

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2022/1/21	岐阜	地域リーダーを育成 岐阜大と岐阜市教育事業団が協定 学生主体のイベント検討 ～ 地域協学センター 益川 浩一 センター長 ～

次世代地域リーダーの協働育成の推進に関する覚書を締結

【概要】

本学地域協学センターと株式会社技研サービスが連携し、協働して地域の課題解決に貢献できる次世代地域リーダーの協働育成を推進し、活力ある地域の形成・発展を担う人材育成に寄与することを目的として、覚書を締結しました。

地域協学センターは、地(知)の拠点整備事業(COC事業)・地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)の推進部局として、地域を知り、地域の課題を見つけ、地域の課題解決に向けて行動できる「次世代地域リーダー」の育成等を通して、地域創生・地域活性化の一翼を担っています。

一方、株式会社技研サービスは、かねてより公共施設の管理・運営事業等を通じて地域活性化の一翼を担っています。来年度創業60周年を迎え、新本社建設を機に、地域創生・地域活性化に対して更なる役割を果たしていきたいとの考えから、新本社の中にコワーキングスペースを設置し、大学との緊密な連携のもと、「次世代地域リーダー」の協働育成に向けた諸事業を支援・実施することとなりました。

令和4年2月17日(木)に行われた覚書の締結式において、棚橋代表取締役社長は「創業60周年を機に地元への恩返しの意味も含めて、起業家や地域リーダーの育成、地域活性化に貢献できるものと思っている」と挨拶がありました。益川地域協学センター長は、「これまでも株式会社技研サービスと連携を進めてきたが、これを機により一層連携を深め、学内では難しかった実践的な学習ができる新たな拠点としてコワーキングスペースを活用し、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う『次世代地域リーダー』の育成に寄与していきたい」と今後の抱負を述べました。

地域協学センターと、株式会社技研サービスは、本覚書を締結することにより、これまで以上に連携を深め、協働して地域の課題解決に貢献できる次世代地域リーダーの協働育成を推進し、活力ある地域の形成・発展を担う人材育成に努めていきます。



覚書を手にする棚橋代表取締役社長(右)と益川センター長



協定締結式の様子

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2022/2/18	岐阜	岐阜大協学センターと技研サービス 地域リーダー育成推進 覚書締結 ～ 地域協学センター 益川浩一 センター長 ～
2022/2/18	読売	地域のリーダー 育成へ覚書締結 岐阜大と施設管理会社 ～ 地域協学センター 益川浩一 センター長 ～